



難波っ子

令和元年度11月号
尼崎市立難波小学校
校長 兼田 隆男

自然学校大成功！

10月7日（月）から11日（金）に5年生の自然学校が美方高原自然の家で実施されました。1日だけ天候は雨でしたが、計画していたプログラムを全部実施することができました。初日に観光バスをハチ高原に止め、ハチ高原の山を越えて、自然の家に登山をして到着しました。遅れる児童もいましたが、みんなで励まし合って自然の家に到着しました。みんな頑張りました。

二日目は、天候は雨でしたが、予定通り沢登りとツリーイングを実施しました。ほとんどの児童が初めての体験です。長靴を履き、カッパを着ての沢登りです。スタッフから「スポット」、「ヘルプ」という言葉を教えていただきました。「スポット」は、後ろから前にいる人の後頭部と背中を支えること。「ヘルプ」は、後ろにいる人の手首をお互いに握り合い引き上げること。人と人が助け合って、沢登りをするのを学びました。人間集団社会での大切な生き方を5年生は学習したと思います。かけがえのない経験になりました。

また、最後の夜のキャンプファイヤーでは、仲間外れを出したりせずに、みんなでファイヤーを囲んで、リーダーの司会・進行のもと、楽しくスタンプをしたり、歌ったり、大きな声を出したりと盛り上がりました。5年生みんなで力を合わせて、キャンプファイヤーを成功させました。一週間の自然学校で子供たちは多くのことを学び、成長したと思います。お世話になったみなさん、ありがとうございました。



避難訓練から

今年の夏、京都アニメーションで放火により多くの方が犠牲になりました。また、台風19号をはじめ大きな台風が日本列島を襲いかかり、日本各地に甚大な被害をもたらしました。自然の猛威にただただおののくばかりです。これらの火事、天災などは、台風以外は事前に予測不可能であり、多くのものを一瞬にしてなくしてしまいます。

気象庁の予報では、南海トラフ地震が、30年以内に、70～80%の可能性で発生すると報告されています。私は、児童に避難訓練などでは毎回、「いつ、何が起きても自分の命と回りの命を必ず守ること」という話をしています。また、回りの命を守るとは、家族や友達などの回りの人を大切にするということであると話をしています。ご家庭においてもご協力をお願いします。この平和な暮らしがずっとずっと続くことを願うばかりです。

西武 8 位指名 岸潤一郎選手 おめでとう！

この度、ドラフト 2019 候補として西武より 8 位指名された岸潤一郎選手は、難波小学校の卒業生です。本校の卒業生がプロ野球ドラフト会議で西武から 8 位指名されました。本校にとってとてもうれしいニュースです。これからの岸潤一郎選手のご活躍を職員一同心よりお祈り申し上げます。